で歌した結果、右一同を代表して首席軍事参議官林大勝は同日午後四時陸軍省に川島陸県に参集協議の結果、今回の事件に隣し軍の長老としての責任の重大なるを感じ進退を【東京國通】林、興崎・寛木、阿部。西、寺内、篠田各軍事参議官は三日午前九時から僧行

進退何ひを提出

東京國通 計日タレージー 英大使及米大使ダルー氏は三 英大使及米大使ダルー氏は三 政府が今国の事件を兵火を交 かずして鎮壓したことを稱揚 し且つ各大公使館員の生命財 し且つ各大公使館員の生命財

神大の如し 一、各野保安康を按配して軍 要地断に配置する 一、省保安署は優秀部隊を準 るて共産黨の地下工作を破 で工作を破

石油制裁委員會

職者は厚生中に

佛代表提言

一、保甲制度の製化 、大 実験を決定しその實施方を 製力の如し の場合した、大 宣傳し共産業員の態化等等 の場め感化院を設ける の場め感化院を設ける の場め感化院を設ける の場め感化院を設ける の場め感化院を設ける の場め感化院を設ける の場め感化院を設ける の場め感化院を設ける

入造氏 (三菱商事) 同

代子は不機能であった。

院の他へ登ってるたと

軍事參議官

表=満洲駐在の任務に就く香

翌月曜任地に向ふ
翌月曜任地に向ふ

冀東政府が

防共對策を

決定

た旨を强調し 制裁案断行の

意を表明した。

何?協工作を

つかってからでもその研究所の方

夕飯をたべるつもりでわた郷代子 は、二人がかへつてし

衛や軍攻艦とどこか

いつだつているんですが、家が見

ありがとう、使も

魔を抱いてる

て一郎氏へ旅順工大學

平氏 (補州國官吏) 千治氏(會班員)同

「まる、あなたそんな難い起氏な

ん、どこか出ない?」

亘る海軍會議は弦に終焉

英米兩大使

謝意表明

右各軍事会議官の態退伺ひを提出、

関下執奏方を請ふところあつた

るが、精補伯は老齢のことで では、近衛貴族院議長等であれてあるものは潜補伯、湯淺 のは、近衛貴族院議長等である。而し

米佛安協成り

軍縮會議終幕

來週三國調印を見ん

敏夫氏(會社員)同大

こでは今戦大国の方の用がすんだ

家が見つかつたらすで知ら

一般的の方は早 來るんだったら 雪の名刺も一枚(な

氏(國際運輸)同午

雷) 主事関來京ヤマト

氏(大連運送組合長)

計氏 C吉林高等 法院

氏(補洲酸明協會

(日

未だ見透しつかず

『ロンドン三日愛園通』ロン 代表デヴィス全権と會見、前 後四十五分に亘る協議の後選 にコルバン大使は

つくかに就ては全く見透しが

香月部隊

今夜任地へ勇躍出動

相後任詮衡

軍の目的を達成することがけ徐々に禍根を排除し乍ら

誾

湯淺宮相最有力

ので湯漢宮相の特任でが最有したりとの意見も行はれてゐる。

宮相ン

では、東京國通」陸軍の長老たる | 対策が先づ皇軍自體の粛正にに | に東京國通」陸軍の長老たる | 対策が先づ皇軍自體の粛正に | に

電官の連名を以て西園寺太に捉 ・ 作に對處すべき陸軍としての が、此意見書は近く砂護 で、作に對處すべき陸軍としての が、此意見書は近く砂護 で、作に到慮すべき陸軍としての が、が、此意見書は近く砂護

時十五分議長

出される筈である

力観されてあるへ宮眞は協技

愈よ本日中に決定發令

せん

後任内大臣に

更に時局各般の情勢飘識を宛

降下の段取りに至るであら

明日中には大命に進捗すれば今

軍事參議官會同

会見 した外裏ら各方 の食見を行けで罰目は各重臣と 息ひをめぐらし上京第二日を 終った、而して四日は元老と

に関し の意見を聴取すると共に軍首 め後職内閣首班奉答の重賞を 東宮の との會見が行はれ夫々本直な 工日を との會見が行はれ夫々本直な 工日を との會見が行はれ夫々本直な 正老と 大角海相等重臣並に軍首脳部 向であるので 本答の との會見が行はれ夫々本直な 正老と る意見を求めその結果に基き であるので 本答の との會見が行はれ夫々本直な 正述と 大角海相等重臣並に軍首脳部 向であるので をの會見が行はれ夫々本直な に進捗すれば今 に進捗すれば今 に進捗すれば今 に進歩すれば今 に地方のであるので に地方のであるので

「相、楊凌宮相と 「三日宮中に於て午前中一木」賞醴、驚軍の方途並にその決「下間を拜した元老西園寺公」脳部とも接見の上今次事件の【東京桐道】後劇内閣に關し」の意見を聽取すると共に軍首

14

後繼内閣組織の大命 今明日中に降 下せん

菌公時局の重大性に鑑み

光の画

釀房门门京新 根線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首標線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首標線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線で事件の正確なる経過が が、それより時間を立て大阪當局に到達せる出先各 が、それより時間を立て大阪當局に到達せる出先各 が、それより時間を対して入る方法を表した。

「は幸ひに大なる打撃を強れた
内の人々が存れた
「はってるる、首原線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線で事件の正確なる経過が 並べてゐる、首原線を可能。

▲齊嶽政部大臣一行二十六名 四日午前前郭族より輝京 ■猪苗代警視(州羅警務課長)

奴は一

天氏(國際運輸)同

位記

岡田首相弔問

重臣、軍首腦部を接見意見を聽取

後、しな子未亡し。 後、しな子未亡し。 後、しな子未亡し。 後、しな子未亡し。 後、しな子未亡し。 たは本元陸軍 である。 れた山本元陸軍 である。 れた山本元陸軍

連なる安定化を強視される 立と共に對外信用も比較的急 なと共に對外信用も比較的急 一、事件の選延せる原因が被 耐力の認力に対 を がための考慮に類を及ぼさい であったことが判明し であったことが判明し であったことが判明し であったことが判明し であったことが判明し であったことが判明し であったことが判明し であったことが判明し であったことが判明し おり は、 原香を終れて、 原香を終れて、 原香を終れて、 原香を終れて を に 裏 が に 表 の 屋 に 選 い で 根 尾 となって

五数は少して

「あなたもかなり頭腦がい」

「私は間の子総當の取りかけよ」

お前はどうだい

褫奪さる

▲小川一月一 金三崎末吉氏(綿布商)同へ 四日午前大連へ 四日午前大連へ 四日午前大連へ の日午前大連へ の日午前大連へ の日午前大連へ の日午前大連へ の日午前大連へ (西定彦氏(日**立製作所)** 時務)同奉天(本天商工銀行 **内島** 大郎氏(時)同大連

重要意見書起草

久生氏(吉林衛生分所) 博三氏(三脳公司)同 勝之助氏(志岐土木)

)三日午後來京國都ホテ州又之丞氏(寧天高等法州文之丞氏(寧天高等法別所以上、(國際運輸) 同四濟氏(國際運輸) 同

敬三郎氏(朝鮮運輸

水三郎氏(商業)同 所謂文城堡(同)同 所謂文城堡(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同 所謂之氏(同)同

清三郎氏 (商集) 開ハ TALL BELLEVIEW 万夫妻に心. 楽を検討するに決定した 福祉委員會

間區角筈の 當問題協議 助成金振り

で振り當てくきたので取として本年度に於って本年度に於って

時から記念公育気に於て

事業大會に出席する筈である僧される社會係主催日端社会

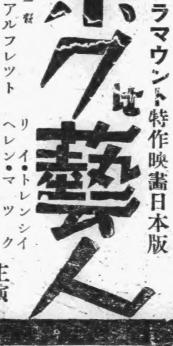
「郊外がい」 わ、高興寺か、外の めて、家をか

日本なり あ 3 上 西 U

松竹特作音響版

そして道順の増置を他の一枚にか 「あなたが登集子さんにいつたん 行ってて19 中によりかけて来るよ、今の日本 なって盛つちまあり

++



頭状間のはり切つた空氣に引き を施行したが受験生は状験 を施行したが受験生は状験 を施行したが受験生は状験 を変したが受験生は状験

を開催、郡山委員長以下各委

引續き折觸を開始するのでこ 神守課長は來る九日再び赴京

ないでる

國情金一

地行政編調整對策協議委員會

トスへ来なかった 英海軍機 治揮の下に二十六日午後」時四十五 高着木した

東軍司令官スミス編版E 三機は僚機一號機を開 三機は僚機一號機を開

去る十二

株あるものとして世界各種の順測は単術上基だ具

目となつて居るが早く

病洲側の磁気作製資料

・ 脱々放々たるものあり、韓國 へんに斯る強制機関を命ぜられ で同地方ソ明 に

想し満洲國富局の同情ある措

月月日日 のののの 大出入出

最高等下十元度五 最高等下五度五 最高等下五度五

▼三月六日よ

十日まで▲

御一名毎に粗品進呈

是非皆樣

日天明の日出版の

南西の具暗

天津と東温

満洲國當局の措置要望し

)層の研究

九日浦淵に於ける皆旣日

世界各國から學者來滿

の如し

題、伊、チニッコ等の、米、佛

の變化並にイ

火聯國籍

、戰々兢々

變化並にイオンが大類

皆既日蝕觀測に

黒河にして研究題目は

左ン

强制歸國命令に

(H

建した。新京署で目下手配中 替六十五圓を拐帶何れかに逃 を対した。

入學考查

大概取決める事となったが有 (大概取決める事となったが有 で、譲渡の際に於る地方施設 の財産評價は滿娥側に於ては 一人、滿洲剛側より共同評價の 上、満洲剛側より共同評價の 一人、満洲剛側より共同評價の 一人、満洲剛側より共同評價の 一人、満洲剛側より共同評價の 一人、満洲剛側より共同評價の 一人、満洲剛側の車獨評價に委ねる方

央醫祭學校內理髮職人沈成站 河北省生れ現住所南嶺新京中 小爲替を拐帶

満鐵地方施設は

有價讓渡となら

課長

連

十国を 家主に救 を を ところを を

見るに見かねた猶人

は肌と概 の板を越

した千代子さ

家には七十才

は三日午前九時ごろ

假名は昨夜智の口からトリオ京某局勤務仲杉芳夫(一八)原籍大分縣宇佐郡驛館村、新

るるが醉のさめた今朝はゲッ

れ、取調べをら

白馬、

アジア會館などカフ

を飲み歩き午前二時ごろ

東二條欄上で飯台を運んでゐ午後七時ごろ新京署尙巡捕が

べたところ山

を見ぶのですよ、御承知いた所なのですよ、領域に行くと、中華民間のですよ、領域に行くと、中華民間のですよ、領域に行くと、中華民間のでする。のです。それには教をのが必要人を引見された記念物を見ぶのです。それには教をのが、ペッド中諸代書、さらいぶ、ペッド中諸代書、さらいが、ペッド中諸代書、さらいが、ペッド中諸代書、さらいが、ペッド中諸代書、さらいが、ペッド中諸代書、さらいが、ペッド中諸代書、は、大学のです。

す、滿洲園建園の表裏の形 実的史料は文教部の方で編 製産が一番都合がいいと財 報慮が一番都合がいいと別 報慮が一番都合がいいと別 報慮が一番都合がいいと別 なとりあへず十 変に修理を加へ、あとは年 変に修理を加へ、あとは年 変にしているののには情 ないして、あとは年 の場合数ぶ、この今の原 を連りしたいと考へて るるわけです、云々

てし聴て年史十思情

蘇生の思

圖住線大石頭

《商弘中忠維(三〇) 《鑛附屬地南號二百二

人民革命軍

店先から盗む三日

つて品川洋行店先路上に置い東省生れ勝振駒(三五)とい

後四回に亘つて

あつた飯台、

賜あらせられ更に 皇后陛下船ひ且つ御料理百人前を御下

生前の功績を慕せられ、二日陛下には故教育總監護邊大將

后靈前に有難き御沙汰書を

醉ふた元氣で

警察官舎へ戸迷ふ

在留者の徴兵適齢者を調査し新京警察署では本年一月管内

故渡邊總監餘榮

め専任係員を配置して居るが、 此数兵事務官として各出顧者 る如く手観の完全を期する為。 地数兵事務官として各出顧者 よ」及花柳病最防に購し事門 に過ぎない、警察署長は在留 本月中旬に於ては「トラホー

國務院の建物を

建國記念館

總務廳で目下

計

主

'福歷

新京署の

同情金で

受験者に檢診こ講話質施

出したものは今日まで約半数とが其の数は五百有餘名であ

徴兵適齢者は

速に屆出で

(=)

では在京滿鐵社員有志日滿各をもつて新京に工費百萬間の理想的綜合體育館費立に開しては在京流に工費百萬間の 野村社會主事歸京

員會等に於て猛舞動を起して體育關係者、全端聯合地方委 社會主事野村茂理氏は過般大 連本社に出社の際各首腦部を 動れ計豊醬を提示し詳細説明 を加へるところあつたがいづ

を開始するに至つた しいでいかけ一段力強き運動

きかへて附添人の不安製な姿 をあまり見受けられず、至極 標やかに新京中學は午後四時 では 関二時に何れも本年 度入學 考査を補りなく終了した

思ひきつた 客車の改良案

名鐵局の新案 名鐵局の新案 名鐵局の新案 とに決定した滿鐵新京地方事客車が汚損して旅客に不潔の 務所社會主事野村茂理氏は本窓を興へるとの非難の塵が高 月二十五日出設することにないのに鑑み、之が改良方法を つた

兩鐵本社でも大乘氣の模様 で名等別の標識は別にこれを と窓との間に板がはまつてる るのは窓外の展現も不自由で もでがラス戸にする事、その他 を室内の端の腰掛にヒヂ掛を を室内の端の腰掛にヒヂ掛を 車體同様の一色に塗りつぶしも早からしめるから之を全部

野村主事出發期

務所社會主事野村茂理氏は本とに決定した滿鐵新京地方事とに決定した滿鐵新京地方事とに決定した滿鐵新京地方事

を同に単先して四、五の前日 を同に単先して四、五の前日 が関に於て関係者出席客貨車 等級別に横線が引かれて居 観するのみならず列車汚損を 協調案は從來各列車に一等 良工作を講ずる事になつた、改良に関する協議會を開き改 れは一般旅客に悪感情を お茶の水高女

など百餘件に上 【東京園通】お茶水女學校で 有名な東京女子高等師範學校 他の各學校に魁けて三日午前 九時から同校階上で行はれた 夢集人員四十五名といふ狭い 門を目指して志顕者が何と七 百六十五名、十七人に一人の 割合で將に受験地獄そのもの だ、然も東京府出身が約六百 名 神奈川、千葉、埼玉各隣接 一人の割

て全國から集まる優等生ばからも五十餘名の志顕者があつらも五十餘名の志顕者があつ兵庫、宮城、北海道、関東州からも五十餘名の志顕者があつ 先立ち一 行中のマネージャー

續

三十分何れも日満各國防婦人會員、在〇〇〇名が新京斎、先發除は四時五十 除職兵が一路内地に向けて凱旋し の除験兵によつて午後の新京師は時た 々 凱旋 同五時二分 かとの0000名 分、第二級は六時 二日午後三時七分

一・日本は對内的にファッシーの觀察を綜合するに左の如しに對する南痛各地の在留外人に對する南痛各地の在留外人

總局事業

內外貨客誘致策

目下具體案作成中1

一致中である ・ 放中である

在滿外人

日本人の態度

っに轉向するであらう、しかし之は一時的現象たるにかし之は一時的現象たるにあり今回の事件にも微動だにせざる事は驚嘆に頂するにせざる事は驚嘆に頂するであらう。

を極めた りだつた シャ **を楽じるお父さん。** 子を案じるお父さん。 **足に別饋き口頭試問、** 学校大年の全課目に亘

ピン氏は來る六日入港大連丸【大連関通】摩樂王シャリア 日大連着 共に蘇合輝管も膨々本格的軌へ有鐵道難設計畫も第一期の本有鐵道難設計畫も第一期の 道に乗り 來る國內治安も恢復

> 慰問使動靜 總局の沿線鐵道

恩給と融

公債債券

H

御家族連れの

大衆向

第一歩を踏出すべく具體案の内外骸客の誘致案内に積極的 般民衆に啓蒙的宣傳を行ひ 來たので總局事業に関し

> 行五名は一日京圖線樹間を了 線鐵道慰問使山本電氣課長一

速時立替

民と磯道との接觸した。機路変襲運 機關を顧問して一治二日正午り朝陽川より來圖、站及び各 設牡丹江に向った

事變戰歿勇士の

ボシン商會

記念碑除幕式

田製町へルピン梅一面 新京入船町二 丁 目九

Ħ

を緊密にする を目前交通路の開設に努め 原日本と東浦並に北瀬を結 原日本と東浦並に北瀬を結 が開放の現状乃至鐵道の宣 が開放の現状乃至鐵道の宣

酸直後の昭和六年十一月十八

廣告の御用は

素OOIIII(co)

軍敗兵の猛め壯烈な戦死を げた多門〇園高田部歐水口

湖」等の映畵を撮影し世界各二編「夏の巻 花江」「饒泊 好評を博した鐵路線満洲第

部隊長の英盤顕彰の式酵朗費部開係者、官民多數会列、本於て奉行、見玉本部隊長以下於て奉行、見玉本部隊長以下

ムピッ

人並んで病床に呻吟す

安泰學の率ある人民革命軍的所入電によれば闡往線大石頭

水中監視室新設

▲七・〇〇管絃樂(東京)新 「東京)井口靜波 (東京)井口靜波 (東京)井口靜波 花は満開…新装のホールに 櫻祭の謝恩デ 花見氣分に假装サー 合唱外かずく

今晩の主なる預鑑放送

歌樂境の新京パレス の御來歌 ピス 西 京 五

陸軍記念日祝賀會廣告

新京地方事務所長 新京建領事代理 新京建領事代理 金一個也 新京配念公會堂(吉野町)三月十日正午 三月八日午後四時迄

> 高話三—三三四一香 致ます

梅ケ枝町四丁目十四番地 大勉强

古

石粧品 三月三日 新京日本橋通り四五番地様ノ店トシテ御利用御引立ノ程 切ニ御願申上マス今回、化粧品、石鹼ノ卸專門店トシテ開業シマタシ 卸 年小 信 具店集 在才五四十人地内

仲居さん數名募集(ニナ五オまで)

新京日本橋通(國華ホテル前) 電話〈③〉五九一九番

道为

が、スチールは右よりホルト、トレッショー。モルガーで作、監督はアルフレット・フーカー、助演者はリー作、監督はアルフレット・フーカー、助演者はリー作、監督はアルフレット・フーカー、助演者はリー作、監督はアルフレット・フーカー、助演者はリー作、監督はアルフレット・フーカー、助演者はリー・トレッシー、ヘレン・モルガン等長春座五日封 AAA



丙と丁 を生じ

と庚が吉 手選ひ思ひ誤り

角成先丙末宿 游戍曜

日 五 月 三 日二十月 二 11

入場料 六十銭

金銭貨借間違あり見込違ひの損害

- ターザンの復讐」を再映し した三本立編成である レた三本立編成である

に他二本を配した三本立編成である。 と上海聯挙「天倫」 「漁光中國における最も進步的な中國における最も進步的な生態を設き観美した大作である。サウンド版として中國固有の音樂が配されて中國という。

関映書「天倫」の紹介を中心 型業劇場五日よりの番組は中 五日より

復讐

9

0

本語の書類しものを佐々木内 動の書類しものを佐々木内 を捨したサウンド版 それて工印 本高が早古野で、 高が早古野で、 高が早古野で、 高が早古野で、 高が早古野で、 一川信夫の監督に大いで、 一川信夫の監督に大いで、 一川信を盛つてみたも難い要情に惹か、 本のたち難い要情に惹か、 本のにお難い要情に惹か、 本のにお難い要情に惹か、 本のにおりない、 本のにお難い要情に恋か、 本のにお難い要情に恋か、 本のによるが、 本の表のを佐々木内 の表のを佐々木内 の表のを佐々木内 の表の表が、 の中してあるが、 の中となりりは あるのである。 のである。 のでのである。 のでのである。 のである。 のでの。 のでののでの。 のでのの。 書數

五日よりの番組は左長 春座 月面 影 曲 報

 であるが、
 であるが、
 であるが、
 であるが、
 では、
 さが、
 でが、
 さが、
 さが、
 はが、
 い、月形龍之助 の、月形龍之助 の、月形龍之助

大吉日香駒すべし 帝が吉 地に不可なき吉日 を本が吉 KINEMA

そべき日なり

外に預き起る

TARZAN AND HIS MATE



ンバリサオスリーモ ーニヨジ ーラユミ 演

0

映畵生れて三十餘年! こんな素晴しい傑作はこんな素晴しい傑作は こんな素晴しい傑作は で言葉もない映畵娛樂 のクライマツクス的豪 帯篇です、皆様は未だ おりしいシーンをお忘れ

五日 三日間 トスポーリイウ 演主 子峰利毛

子澄木鈴 夫出日谷大

でらしあい

てせら

3



映畵研究會推薦

五日より Ш

B 間

形花の 河部九州男 五十川桂子 主演



合くださまり生 園兒募集

人員六十名 (数へ年六歳よ) 別日 三月二十五日まで 別日 三月二十五日まで 藤影幼稚園

> 美容師及見習急募 中山美容室中丛所吉野町中山婦人服店 解 外發展

一公司

集募生學

宿舍費 規則書進呈 申込者多數に付希望者は至急申込まれたし 明治自動 ニケ月卒業 H 二十五圓

各種在庫豐富

期

間

3月1日

是非御來店を… 他に見切品の山

申込但 食食 - 五歳より廿二歳迄 ービス係淑女數名 會館食堂事務所限り委細面談

(R) 満洲マヂオ普及株弐電社



番九三五五(3)話電

機關の擴充と

を認め先股來関係當局間に研 を認め先股來関係當局間に研 を認めた股來関係當局間に研 を認めた股來関係當局間に研 を認めた股來関係當局間に研 を認めた股來関係當局間に研 を認めた此本語に可き研究、改案の通 過を計りつゝある、該機關設 過を計りつゝある、該機關設 の上は實政權時代より親脈

1、事業を第一期第二期に 大別し、假地籍調査を第 一期とし五ヶ年計畫を以 て之を完了し第二期事業 は本地籍の設定で第一期 事業の進捗と共に之が計 事業の進捗と共に之が計

精類に関する事項 3 土地標利の主観、形態、 3 売り、

滿洲土地問題進展

しては同社も未だ確一

一般株式取引全部休止する事となった

き事業の遂行が期せられるも路襲し大陸左の如き要利に基

等である

1土地権利の公示證明制度 地籍の調査に並行して 地籍の調査に並行して

京株式取引所では協議の結果明

H

日も全休止

國家存立の一要素である土地 に関する制度の如何は國家統 要聯たるは謂ふまでもなくま た土地政策の當否は直ちに國 た土地政策の當否は直ちに國 を固める上に重大影響を齎ら を固める上に重大影響を齎ら

本業と行機關を到化するの要 「中華学院では、よべき土地 が一期段階ともいよべき土地 地籍整備事業に要する諸法規 の立案も大権完了したので、 の立案も大権完了したので、 の立案も大権完了したので、 の立案も大権完了したので、 の立案も大権完了したので、 の立案も大権に移るに際し右

土地局の事業計量を根本的に に地籍整備局の事業としては に地籍整備局の事業としては

路理方針の立案 路理方針の調査並に之が

第二回買賣買賣

▲上海爲替 相 用

場

假地籍数定に要する諸法

イ商租権の審定整理

愈々内容決定した 滿洲保稅倉庫制 満鐵委任で年内に實施され

になつてゐると云はれる

農家副業の新福音

屑豆から醬

哈爾濱農事試験場で成功

には全部体業の日むなきもの 之を製造したる上四月下旬頃 となつてゐるので四月限の賈

成策に逆行し水豆處分に非常と懇觀視して居り油房増産助

大連市議改選費

豫算計上

了となるので大連市では市會員の任期は今秋十月を以て滿 **【大連支社發】現大連市會議**

五百四十名に比し一割一歩の の見込で前回昭和七年の一萬 る四月より事務を開始し萬善 を期すこと」なつたが本年の 十六圓を本年度豫算に計上 スルピン農事試験場では過程であったが最近響油製造か業 想外に良結果を齎したので最 家の副業として大いに奨勵に 野めること」なった、先づ演 工省内の指定村からはじめ、 北浦全般に亘つてこの種副業

選轉が阻まれてゐたが其の後 によつてこれが改善せられ最近 では殆んで完全なる操業を見 るに至つた、同選鑛所の能力 は月七十郎の原鑛石處理能力 によつて選鑛せられ最近

東亞土木の

な支障を来するのと見てゐる な支障を来するのと見てゐる 大支障を来するのと見てゐる 対して二銭、大の百六十萬枚に 對して二銭、大の百六十萬枚に を越えざる範圍に於て三銭、 その他輸出商の獎勵金として 全滿を通じ千七百萬枚を限度 とし三月一日より六月末まで 一枚一銭を給付の筈である

業務刷新企圖

ハルプ工業四社に 愈々認可指令

がルブ工業認可 満洲並びに 日滿

「東京属通」二月は冬枯れの 季節として郵便貯金もその例 に漏れず其増加力は他の月に 比し低いのが常である、今年 は都會農村を通じ景気好轉の

卅一億を超

ゆ

· 格 地 八 分 三

品市

况

新京、率天、哈爾濱の三ヶ所 工業者多年の要望を充たされ 工業者多年の要望を充たされ

限度の改装仕分けをも認む 代税假置場や保税工場は設備 せず倉庫に於いては単に未納 では単のみならず最少

語き審査を行つであるが意々 取りとなつた既に日本會社法 による會社設立を了してある による會社設立を了してある による會社設立を了してある による會社設立を了してある による會社設立を了してある では、満別の二社及設立計畫

つて工場総設に着手し稔々明月中には満洲國法による股份有限公司を設立し解氷期を待部の認可指令に基き選くも五

近人

く具體ル

庶民階級を對象に

本の特殊的性質に鑑み会連解 設立は期待せられてある の整備充實に就き着々その實 放置すべきに非ずとなし、時間銀行の聯絡研究構關として関係を整けてあるが、就中 設行を停止され上の監察を開いてあるが、就中 設行を停止され上の監察を の変の整備充實に就て信 債券取締法により今後の債券 の変の特殊的性質に鑑み会連解 設立は期待せられてある 高 金の特殊的性質に鑑み会連解 設立は期待せられてある 高 金の特殊的性質に鑑み会連解 設立は期待せられてある 一世 大り として見きり开き 職級工製材合同株式會社の姉妹會社として客職設立された 性丹江木材工業株式會社はその後諸機械の整備なり、去る 一月中旬には安東より四百名 の苦力を募集する等着々準備 を進めてゐたが諸準備も整ひ 二十三日より操業を開始した 愈々操業開始

八宿舍を建築 本天鐵路局では左記八ヶ所に 率天鐵路局では左記八ヶ所に 本天鐵路局では左記八ヶ所に

清手することになつてゐるが これが敷地檢分のため同路局 では驚蒙、舞理、住宅の各係 では驚蒙、舞理、住宅の各係 を派遣することになり右一行 は去る二十六日錦州へ向つた が大陸右の通り決定を見た鐵 路南に甲三、乙一二、鐵路北 に丙一〇〇、丁八八、合計二 ○三、なほភ鷹舎前に特甲二

心の七四三 医安

| 1、1.0次記 | 1、1.0x記 | 1、

VALET"

Auto Strop Safety Razor

自有特働す許

3 3

め極め

て

事れ た

最新式

0

機構を

價

to

有

する

所以

曜

稀酸と日滿麵菜の共同出資に 佐つて設立された補洲鉛鎖會 就は目下楊家杖子鑛山に於て 記れは鑛れは日本では不足鍍 物中東要なるものであり、且 の品位が高いものであるとい ふところからとの資鏡期につ いては内地薬界に於て注目の 的となつてゐるが大體剛祉の 的となつてゐるが大體剛祉の

東株協議の結果

五月から賣鑛か

二月は一年を通じての関散な は當地に於てはやはり多性と 神規で預金貸出金共平常の月 には當地に於てはやはり多性と 神見受けられ金融を求むる者多 へ

下動産投資が行はれてゐる普 をの運用法としては主として をの運用法としては主として

水豆使用採算破れ

預入人員に於て三十五萬三千七百五十九八預入金額に於て二十七萬四千四百一圓をいづれも増加してゐるが、これで郵便貯金の二月末現在高總額は預入人員四千六百八萬と三十一億五千五百二十八萬八金額三千八百六十七人、預入金額 に於ける貯金は一月末に比しめ著しい増加を示し、二月中 預入れが月初めから現れた爲 電子報

粕

職幣 ▲ 九七五 月月月 筋筋力限限限 ール 一分一

麥四七八 留留留

大阪 गि 况 五六つ。元五

大連大豆

- AAAAAA

レ ケ ルミデB・ルシセ パオツデーログ・官監

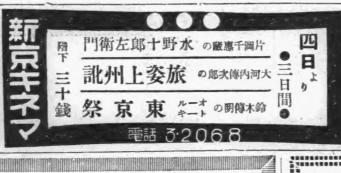
議録何度へ 路の開設、無原、伊藤、三井 かぬ壁の面 なかなから 如き夜寒か 經濟電報 日前場) 頻空石 るる場はい 第二回

でである。 ででる。 ででる。 でである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 育

分分 七日 日封



京 (現合百片値) 新 (現合百片値) 新 (現合百片値)



か

0

高八豆菜油

14.10

溴

三日、四日

上弘内大ドンウド・作特田・一般衛近ニキ湯 吉 一般の ・子通野桑明 ナ・・ナーワ 作特ルナヨシ ヤキスニージ 間切



到る所の一流雅貨店・化粧品店・時計店古貨店・消費蘇合にて販賣

二號へ御往文下さればお送り致します小菱店に品切の節は大連私書面百二十 して優 なりの

自働研式なるが爲め極めに半年以上持つ事に半年以上持つ事代は他式に比し比較にため程経済的なる事

バレー自働研安全剃刃會社全満洲代理店







昨日の西園寺老公

日東京園通」麻布三聯除の天 約友の陸軍省軍事課吉田少佐 る 北川少佐等中心となつて全國 図 が空中少佐と士官慰校剛捌生 け遺族教授のための金品募集 第二十九別生の間には故少佐 を開始することとなり四日全 の肚烈な行為に對する感激と 園に機を飛ばした

は寄々協議内の結果の結果を開始にはいる。

里臣等ご重要協議

なつた

1(-)

CB

閣議を開き右重大案件を正式に決定し、即日官報號外をもつて公布する事と決して散會した、よつて政府は右御諮詢案の御下渡しを待ち直ちに緊急臨時過並に結果を詳細報告採決の結果滿場一致審查委員會承認通り政府原案を可局長官其他關係官出席、先づ荒井審查委員長より二日の審查委員會に於る經長以下各顧問官、村上書記官長、政府側より岡田首相以下各閣僚、大橋法制皇陛下の親臨を仰ぎ宮中東溜りの間に於て開會、樞府側より一木、平沼正副議皇陛下の親臨を仰ぎ宮中東溜りの間に於て開會、樞府側より一木、平沼正副議皇陛下の親臨を仰ぎ宮中東溜りの間に於て開會、樞府側より一木、平沼正副議

찍

重要案件决定、政府原案可决

業方面にも異常な刺戟を與へ 並 業方面にも異常な刺戟を與へ 並 全も從來の政變の場合の如き で、政友會は二日整則を致し で、政友會は二日整別を致し で、政友會は二日整別を致し で、政友會は二日を別しては各政第 を表しては政業目前を冒とす。

※る様各方面協力して墨國一 今回の如き不祥事件を繰返さ 今回の如き不祥事件を繰返さ

髪の一特異性

る事は今回の

包園せられたりとの報に接し 中前五時警報應は一部軍職に 中前五時警報應は一部軍職に 中前五時警報應は一部軍職に 中前五時警報應は一部軍職に

都の治安を維持することを得冷靜沈着の態度を以てよく帝

直ちに部署につき大局に鑑れ手の警察官及び警視聴員

が相場については各自戯に相 が相場については各自戯に相 が相場については各自戯に相

勢參拜團々

殉職警官へ

▲藤田少將

四日午後公主戲

●夜行列車には一度も乗りません

往來

● 善光寺 と年一度の大開帳に参加する事が出來、崇敬會職職には特別優の人工、港の見摩は非常時の我々に如何に心場にかかが、 即签、伯豪、宇都宮、日光、東京、熱瀧濃、名古屋、京都ケ所) 即签、伯豪、宇都宮、日光、東京、熱瀧濃、名古屋、京都ケ所) 即签、伯豪、宇都宮、及間溫泉、思野壽光寺、新潟鳴子溫泉、松島参拜、門司清、下職、富島、吳軍港、和軍工廠、大阪、高野山、奈良、鳥羽、参拜、門司清、下職、富島、吳軍港、和軍工廠、大阪、高野山、奈良、鳥羽、

特別優符

佐(関東軍司令部)

・船室には特にフ

弔慰金續々集まる

とも衛軍と

區の學園一致の協

を見、斯くの如く政、民兩黨力するとの態度に意見の一致

事件の經過

と共に諸軍の質をあげ、

天野少佐遺族

回期生金品を草

観聴を感激せしめてゐるが、

昨年九月

がら司法事務實習研究のため

間に就て外

叩であつたが、そ

滿洲國留學生も

四萬五千圓に達した

から料医博水澤 街と病料医博深町穂積

弔慰金贈る

野院院

拜解し退下した

の健康を以てしては到底現下の重大時局に耐へ能はずとし弦に謹んで大命を公と會見協議した後再び午後六時宮中に参内。天皇陛下に拜謁を賜り、現在(東京國通至急報)。四日大命を拜した近衛文麿公は同日宮內省に於て西園寺

【東京國通至急報】数音總監 の後任には西護一大將が補せ 如く發令された 如く發令された 中軍事務議官 下事務議官

修備司令官

1 巡洋艦は七十隻に増加す

新總監略歷

め正義の兵を

△ 沖 軍 1、主力艦 1、主力艦 三隻の検査は一九三七年に 開始間年度に於て新主力 艦二隻の検査に着手す 2現存主力艦の改装は依然

より、

に判別出來る

大連市丹

後町二三番

兩政黨も策動を慎み

擧國一致を要学

今回の事件の

特異性一

立に反映するものと觀られるでこの動きは當然後繼内閣成でこの動きは當然後繼内閣成

たり、因つて管下八十二層約 層に設け各部下の配置を定め 層に設け各部下の配置を定め を開總司令部を神田錦町警察

の類を注入するを要すの類を強大するを要す物を関立且つ質行力ある對を関立且つ質行力ある質内人物を切に要望、之と同時物を切に要望、之と同時の服務を関いを関いません。

の顔既につ

ては軍自體に於

整視聴外事課に寄せた

絲問屋業自重

图日出 數 宣 二

宣百貳拾八圓二十七日間

帥肚佛閣舞祭拜労々懐しき故郷へ御霽りが出來ます

氷い舞殿に依り何等不安もなく無持よく

御老人や御婦人御子供連は勿論旅なれぬ方も解會の

の重大性に鑑みこの際級佩軍

者と聯繫をとりたる結果事態非常召集を行ひ警視廳總監以

洲國智學生卅二名は金一封を光國を差出した、又定橋の滿一一一つともしたいと弔慰金五十

謹みて考慮の上奉答すべき旨を奏上暫時の御猶豫を乞ひ奉り宮中

|上奉答すべき旨を奏上暫時の御猶豫を乞ひ奉り宮中を退下した天皇陛下に拜謁仰付られとゝに內閣組織の大命を拜受し同公は||により同日午後三時五十分參內御

本部總務部長第三旅

長、野戦砲兵學立旅蘭長、陸軍技術

左の如

將に累獲其間特從武官、

定、三日發表された、白霉全 雲は二日の臨時閣議で正式決 雲に軍國防壊変素に闘する白

る、右七十隻中艦錦に達る、右七十隻中艦錦に連 一九三六年度世艦計費中 に含まれたる巡洋艦五隻 を以て郿逐艦、潜水艦建 浩に代へる

書は重役及び幹部職員技術員から傭員に至る迄五萬餘名

の満鐵社員錄は雇員以上を 收載したに過ぎなかつたが本

する滿鐵社員 鐵路總局員は六萬近い多人敷に上る。從來

同型の豪華本であり本 書一本を備ふれば全社局員はもと

鐵路總局の人事 關係並に組織職制等が明細

重賓至極の完全無缺の大社員録である

の全社員を網羅した四六倍版 六百頁日本の内閣職員錄と

し第八師園具

を退下した、よつて近衛公は御召を賜つたので老公は感激して御前といれ有難き御慰勞の御言葉とには西園寺公の奉答を御嘉納

々しく右の次第を奏上したるに 十分 天皇陛下に拜謁仰付られ恭

教育總監後任

薦することに決意し四日午後二時

座所に進み

見を愼重考慮の上貴族院議長近衞文麿公を非常時局收拾の最適任者として奏(東京國通)二日後繼內閣の首班に就て御下問を拜した西園寺公は各重臣の意

老公に御慰勞の御



手川

【真二十刊夕朝紙本】

井上洋服店 御召服は

事件關係

者處分に關する

令

可あらせられたので左の如く 時五十分より首相官邸に於て 緊急動令案の御下渡しを待ち これが上奏手續きをとり御裁 物令(特設軍法會議に闘する事件関係者處分に闘する緊急事件関係者處分に闘する緊急

(勅令第廿一號)

席審議を進め重要案件を決定官、興田首相その他各閣僚出

正式發令せ

部訂正

近衛公に大命降下す

陸

院弦ニ緊急ノ必要アリト認 東京陸電軍法會議ニ闢スル 東京陸電軍法會議ニ闢スル 中ヲ裁可シ之ヲ公布セシム 御名御聖 昭和十一年三月四日 各大臣副署

三言葉

軍三月定期異動中左の通り一 れたので、七日正式に發令さ の軍事締護官棄補は取止めり廿四日内命を設せられた陸 陸相より内奏御裁司あらせら △霽謀才長陸軍中將杉山元氏「東京國道」今回の事件によ 部訂正するに決し、四日川島 れる筈である

られつゝある、事件後その昻 | 艪内閣首班等の重大人事も順 | への準備を眺められつゝある時局打閉の途は歩一歩と進め の環境と相俟つて内大臣、後 しい中にも時局は水第に安定終つて臨時閣議を閉く等非常 | 漸より漸く醒めんとする四国 | 大解決を見る事となるべく能

英國々防擴充計畫

0

全文發表さる

南北満洲から蘇支國境、

蒙古熱河の邊境の隅々に迄活躍

定價一圓五拾錢送料八錢一

全社員五萬餘名收錄

一日の臨時閣議で正式決定

第一條 第三條 第三條 第三條 東京 第三條 東京 第三條 東京 第三條 東京 第三條 東京 第二條 東京 軍異動

二東京陸軍軍法

公布ノ

第五條 東京陸軍軍法會議へ 東京陸軍軍法會議法第一條乃至
第二條ニ記載スルモノ以外
第二條ニ記載スルモノ以外
三條ニ記載スルモノ以外
三條ニ記載スルモノ以外
三條三記載スルモノ以外
三條三記載スルモノ以外
三次音
東京陸軍軍法會議
三條乃至第
三次音
三

南

洲

鐵道株式

會社御編

昭和十年十二月一日現在

四六倍版

辯護士師

六七

引地

かり

MI HALL

九 0

判

事

▲脚大佐(関東軍司令部)四 日午後ハルビンへ 金鈴木敬三郎氏(新藤州運輸 祭)同

内

强力後繼内閣を望む 少壯外交官一致の意見

質行力ある

湯淺宮相に内定す

を管備し質に東亜の と外相の選任に當つ で開覧現を特望する で開覧現を特望する で開覧現を特望する

應を訪れ今回の殉職警官に用済州國司法部員十四名は警領 医九 医学歯 博 柳關之助日河野省二



故ゾ

フ大使

管地某所入電によれば、ツ勝 と支那が密約を締結したのは、 英國の仲介によるもので、目 に於けるソ聯の南下防止の間 に於けるソ聯の南下防止の間 に於けるソ聯の南下防止の間

に西北支那及び北支那の赤化 を容認した、從つて認書的締 れがため類目派との紛争起り 在特徴氏離模の原因も亦玆に 存するが、蔣介石氏としては

多田司令官訪問。 (天津三日遼國通) 翼東防共自治政府長官股汝耕氏は十一月二十四日成立以來通州政府内に閉ぢごもり專賣政府組織の内容失賞を闖つて居たが本の内容失賞を闖つて居たが本の内容失賞を闖つて居たが本

社

說

関際聯盟の前財

新洲國々鐵の培養線として地 は現在僅かに六線に過ぎずそ は現在僅かに六線に過ぎずそ は関金目的とする私散鐵道 た は関金の多大なる補助を要す は関金の多大なる補助を要す

五四九二九〇四八四二二一二二

一、六五七

豫定である 外國貿易概況

第三次社會教育指導者

を養成のため日本に留學生を 際の研究と社會教育指導者と を養成のため日本に留學生を 際の研究と社會教育指導者と でゐるが、更に全滿より十名 るものである、智學生は寄宿 大大二十字以上三十五字以下の 或は各種講演會、修養會等に 世界子で志操堅固、品行方正且 も出席させて實際的研究を積 大大 する者で農村又は都市を中心 ませる筈である ない する者で農村又は都市を中心 ませる筈である ない する者で農村又は都市を中心 ませる筈である 大大

授較大帝都京 士 博 學 医 製 創 氏 治 宽

000

滋養美味

天下一品

術生、清潔

商况欄

鮮魚小賣相場

柳(混合百斤値段) 柳(混合百斤値段) 1E EO

新京取引所市況

本横濱4子 前場引後場審 限 404°07 404°00 配 700°00 配 700°00 配 700°00 配 700°00 正 70

削療治新最

息喘枝簡無

台 市 况 申

不断

6(單位手頭)

月以計入出

別輸出入高次の一つ七、八一九

各

藤澤友 支店!東京、 吉

威倉農県店

大阪市東區遺修町 京城、 商

「鳴鳥の治療方針」

御申越次第贈品 **社博士著**

相場

清州東關昭十和昭於 會評品酒 最◀ 高





井本運送店支店 新京永樂町三丁目三一





室町二丁目公學校前(刺股ビル裏側) ぶたまんぢゆ 郷利多質(出前は最も迅速に) == 04

(3)

撫順炭 撫順コ 礁 製 ク ス種各 伊東號支店 (3)五四四四日



(3) 五六〇九年

図鐵の培養
ど地方
交通を目的 目論

國境に 無電隊も加はる

面 は 完了、更に同廿日 騎兵第六師 別 聞金兵力は中間地グヴリデよ のアレクサンドロスキーザヴ 第 完了したと傳へられてゐる、 衛部隊、砲兵一個大隊、技 中 八各聯隊、砲兵一個大隊、技 か 八各聯隊、砲兵一個大隊、技 ある ある が會同、來る十三日午後五時 會を健す事となつた同日は外 務、文部の兩大臣を始め大久 保利武侯、徳川頼貞侯の追悼

首都警察副總監に

でが、從來支那の發達しいな計會であるといふ事の友那が半植民地的な事

四軍管區部隊 0

「ハルビン関通」第四軍管區 管下國軍は討匪工作にその成 管下國軍は討匪工作にその成 に於る討匪の效果左の如し に於る討匪の效果左の如し 一之〇、捕虜一二〇、人質 要選八三、鹵獲品小銭五七 外銭彈一三九九、拳銃一四 馬匹四一、 馬匹四一、 馬匹四一、 下士兵一三、(以下省略)

て重要會見

墺 匈三國首相

製品の ラ ス

0

市

况

本

劑は

肺組織の喘息毒物破壞作用を増

鑑する甲狀腺樹

肺毛細血管の收縮及滲出抑制の

東京近傍に

「奉天調通」 営地奏柔トラストでは同社製品の裏東連出を計畫し翼東政府常局と交排中であつたが今回同政府特税局との間に諒解成立今後無洲園産の紙卷煙草輸入に際しては、 性價稅百分の十を徴牧する事となった同社今後の進出が如

滿鐵明年度豫算

年度末には設備完了年度末には設備完了

認可促進申請

おけ ・ 大連砂県 銀大祥

75 豆里里云

「エフェドリン」「腦下垂體後薬 肺静脈の痙攣を緩解する薬物中 最も强力なる「ババベリン」 理想的薬剤「アドレナリン」及

此等三種樂劑の協同作用に基

「理想的最優秀喘息治療劑」な 等副作用なく完全に共目的を達し得る より一層顕著なる効果を發揮し両も何

(B.

合官及び張吉鐡局長より夫々には煙箇山官民多數列して盛には煙箇山官民多數列して盛

地井戸水に就いて細糖なる化 會が開催された 務廳衛生科に於ては強ねて當 の來賓を得て日本 の來賓を得て日本

40mm

其他難樂材料一般

●請負及貸切●

かり

大和自動車翻

近く表彰される事になった

討匪狀況

國境を乘越えて

赤化不穩文書激增

在哈當局嚴重檢閱

除の

理

· 木)

有害物含有

た、尚ほ夜は午後六時より同催の日鴻學童交牒會が行はれ

近く使用禁止

の來賓を得て日滿合同大演說事務局大長、騙東軍花谷参謀事務局大長、騙東軍花谷参謀

(三)

V

れずみに因んだ玩具

【吉林鯛通】三谷討伐部際協 会部際は二日午前六時土大山 へ小城子東方二八キロ)北方 標高一二六二高地附近に於て 標高一二六二高地附近に於て で池田騎兵軍曹前田一等兵。 小村上等看護兵は負傷を負つ た、敵の遺棄死體十一、小妹 た、敵の遺棄死體十一、小妹

・ 書は最近珠に激増し、ヘルビン表で満洲國内に強込む不穩文 されば の割策に関係を乗越る

るる、これ等の中大部分は職 その他のソ聯誌で、その殆ん どが哈市在住のソ聯人等に宛 ないいで、推結類は例 は

時節柄服重なる検閲陣を張つ ウカシャに送られて來るもの 文書が紛込んで思り常局では 文書が紛込んで思り常局では

三省堂製本所

昭和洋行

社會式株融金和昭

帳簿專門

電話を三三三四番

ひつかゝる不穩文書は一日に

加す、場所は飛行場 を以て殿務者の鑑を慰 を以て殿務者の鑑を慰 を以て殿務者の鑑を慰 を以て殿務者の鑑を慰 を以て殿務者の鑑を慰 を以て殿務者の鑑を慰 を以て殿務者の鑑を慰

の將來

期待さる

長祝祠、守備隊長帝國 會長表彰授與、警察要 會長表彰授與、警察要 地方事務所長の挨拶公 地方事務所長の挨拶公 したいて各團體參加し 財政構場式 神社境の

國署分し内

今度新に鐵道所有となつた麗 は三月一日松麗線の營業開始 は三月一日松麗線の營業開始

送走する匪骸約五十名を追撃
「八キュ附近で材木運搬中の」
「思夫九名並に属五十頭を拉致」

一般に馬夫、馬全部を奪還して 凱歌を奏した、小拳銃五、食

食

難民救濟同情捐金

二百圓に達せず

失業者の勞働賃金に使用

その代償賃金となす方針であ

り公會堂に

瓦房店の三月十日

軍警慰問金募集

好成績を收む

地事取扱九百廿二圓六十四錢

前間あり同委員會で に對して之が統一方

全滿紅氣事業 電氣事の細目決定す - 餘回の協議經て

の結果は大に期待されてゐるの統制をはかることゝなり其の統制をはかることゝなり其

鐵道局長の指定する埠頭作栗 関東運用することとなつたが

(内地だより

看玉板

全滿電氣事業の一元化なる

地行令の制定に関しては一昨年本院の結果この程細目決定を見たので來る三月廿日新京 に於ける電氣委員會に附議した上蔵々最後的決定を見る害に於ける電氣委員會に附議した上蔵々最後的決定を見る害に於ける電氣委員會に附議した上蔵々最後的決定を見る害に於ける電氣委員會に附議した上蔵々最後的決定を見る害 く一元化される譯である

不便を痛感するのみならず、電力配給の融通の上に鬱から機動は電力系統の連絡乃至に思いる

下に授受式が擧行された下に授受式が擧行された下に授受式が擧行された。不知日于第一軍職は三月一、二兩日于第一軍職は三月一、二兩日于第一軍職は三月一、二兩日子第一軍職は三月一、二兩日子第一軍 **風政部に移管され治安職と改** 制の大方針に基き民政部より【奉天國通】滿洲興警備力統 奉天安東兩省 治安隊授受式

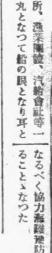
『京城支局談』總督府定例道 の情勢が變化を來した結果更 に幾分の延期を免れざるべく 結局六月に入つてから開催の養 に幾分の延期を免れざるべく に為分の延期を免れざるべく にり中福院會議營祭部長會議 伴ひ中福院會議營祭部長會議 六月まで延期

道知事會議

【京城支局發】朝鮮鐵道局で は別項ごのとく麗水港の諸施 をとり得ること」なつたが現 をとり得ること」なつたが現 全編等により今後出入貨客が 事間才るは必然的であり當然 時間狭隘となると確想されて 居るので目下埠頭擴張を計量 中である而して遅くも今秋ま 附近を買收すべき意機機厚とでには懸案の南鐵工地經營のでには懸案の南鐵工地經營の中の現場の

海上安全週間

道に立つ總督府遞信局海事出張 丸となつて船の眼となり耳と るとないて一旁に實施され第一線 所、漁菜職館、汽船會証等一 なおいて一旁に實施され第一線 所、漁菜職館、汽船會証等一 なおいて一旁に實施され第一線 所、漁菜職館、汽船會証等一 なおいて一路の間は二日から一週間





なるべく協力海難難防に努め

前易宿泊所 州鎮

女髪結入用 外子、職人入用本人來談 第子、職人入用本人來談

警備の任を果す

を3三七三七。六二五二 を3三七三七。六二五二 を3三七三七。六二五二

中央通一五(裕康號)氏



カネタパン店 用遊遊商店



計

東三周斯無線電影下 東三周斯無線電影下 中では本書へ 東京明に迷りものは本書へ 東三周斯無線電影下 İ

電影 宋 屋 公設土地家 地 08 介紹御宅住舗店・理管産動不 前會教光金・四五通條一東京新 正 成 萬

此成萬

7日出帆 ノ日出机

李天事務所 電 1354 大鴻文店 電11-11M -

| (1) | (1) | (2) | (3) | (4) | (4) | (5) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6) | (6

本會へ

電話

寫眞

光関社寫眞機部

(3) 大五五〇番へ丸扇商事 (3) 大五五〇番へ丸扇商事 (3) 大五五〇番へ丸扇商事 (3) 大五五〇番へ丸扇商事 (3) 大五五〇番へ丸扇商事

灸鍼

あんま

電話3五八二九章 場で上京院 第1111年 第111年 第11年
類引、完鉛一類引、通用期 船車連絡往復切符は汽車二 ・ ジャパンツーリストビユー連鎖及関策主要各牌並各地 運賃ご酬引、適用期間三組とり乗船往復切符に提

理勉士貸 実碓管保 唐安禮流 春四六二五 (3) 話 元 ●切符發賣所 貴州丸 三月十四日後三時

金ヤ集の

傳家

電話ニーニへニへも

中央通り大阪商船橋

清水鍼灸院

大阪) 三三三月月月月 月月月月 十十 二一九月 日日日日

8

支店

地工建大美观东村

斯兵治田守

理念的 谷下 京東 五八九三京東台県

シャブリ薬ノ 獨特の

すべ

ちざる質効の反映 で

正効 目



全回帳店にあり

師こんな時スグ守妙を!

南長治田守 鄉村

ノがあります。

治 真價をお試し 豫防 12



妻子の死を他處に

では此の試験の

古林俱樂部! 建國記念慶祝第

一滿人警務段長の警備美談

23-二五四八大黑屋 新京東二條通り福信ビル角 カメラ 交換歓迎中

四京海流町ニノース

電話で金融

荻本電話店 九(ダイや街棚祭)

高等下宿貸間

電話。事門、公益社需新寫百貨店二階新寫百貨店二階 トラツク

雲閣

百種街六〇二・交通部裏で、一定候但人浴蒸氣緩房付下度候但人浴蒸氣緩房付下度候の人浴蒸氣緩房付下度。

末松接骨院 電CIIDIIIOII海

高價買入 配四七七四百

融部

金電

を良くし、新原代謝を正して、冷え込み・流域にして、冷え込み・流域に用よれば全身の血行。 関によって、治療に用よれば全身の血行。 関によって、治療に用よれば全身の血行。 を良くし、新原代謝を旺ん でして、冷え込み・流域に がは、から、治療に用よれば全身の血行。 をして、治療に用るれば全身の血行。 をして、治療に用るれば全身の血行。 をして、治療に用るれば全身の血行。

かみなりご避雷針

日菊小學校の自由研究發表

五ノ三

岡

崎

達

也

そこから線を引きこれをしめててて、其の上に金をつけてなてて、其の上に金をつけて

はかし、何 めしがないといふので何でも です 又、桑の島に置が落ちたら、です 又、桑の島に置が落ちたら、 付 めしがないといふので何でも できると言ふので桑の木を騒 です。それに、あさも 電気をつたへにくいので雷が にさうです。それに、あさも 電気をつたへにくいので雷が 鳴出すとあさのかやをつつて

常

磐津

彩四季

京

より

工

具

冷

藏

と音が、一しよだつたら、白ら音がするのです、光つたので後か

强い電気が甜ると、

地中の

電気が一しよにな

いひます、昔のお話によればつた地の中か井戸の中に入れ

歌の費用の要らぬやう、地味一なども出來るだけ結婚後に一てあるのはゐませんが、着物

てみるのはゐませんが、着物概葉婦人ぐらゐ華麗な物を着

着物のこと

鬼のやうなします。い

つてゐましたが、此の間の日 雲の上を走つてゐるのだと思

も、引合ぶ力があるので、一高い難物や煙突の上に上つて

屋根の

上に、桑

そ

しよになった時稻光と同じに

の一つであります。山登表いたしましたが、左記の一文はその研究物と選をいの授表會も催して、仲々立派な研究物を澤助しの場がのでは作者以來生徒の自由研究を奨励し

丁洗つておくべきです。

も、 斯らした癖がついてゐる
すぐ近所から取つたりするの
すぐ近所から取つたりするの
が近所から取ったりするの
は質では食堂や喫茶店が客が

町長サン先刻カラ捜し「エッ! テマレタヨ。奥サント坊4 ヤンカ 大怪我!フナサ

勤先を家庭と

考へること

力强く生きさすべきです

その机の上、室内等りを しましたら、他に受持の人があつても、同僚或は上

自分は廿二三才になれ

誘惑のこと

ます。際を心懸ければ必ず役に立

家事のこと

極色ゲッスホールデ 当ヲ愛サテナサリマス。 「中東内しアレヨウカ」

グレ公、オメへ 物 ラ引きりにする 町役場マテ出

からで

根おろしをガーゼに包んで徐かにふきます

の部分を平らにのせ大

の部分をしめしておき、こてを焦げない程度に嬉きそののはありません、之を除きますのには先づ微温湯でショ

いですが、又これ位布の組織にくひ入つて除去し難い

いなものと思はれます、

ゆるシミの中で、

仲々除かれない

御飯粒の汚點

(四)

メ房に向か 心掛けね 家庭の主婦こしての訓練 ばならぬ D

食事の事は一切 **小掛けておく必要があり** 婦人は十六才から廿一才までが最も多調練されてゐなかつた事を意味します。 此の五年間に家庭の主婦としての訓練は な柄を選ぶべきです。 でが最も多いのです。風味しますが、職業

自分でする事

嫉妬のこと

當初から或る年

就我回答。 (第四四章 政 政之講述政

準備のこと

雅巾がけも御惣菜の組合せも 調練も動めてゐる時代に持つ ですからその方面の知識も が不 であればなりません、飯が不 であればなりません。飯が不 である。 す、併し現在では男女兩方がものは一つしかなかつたのでものは一つしかなかつたので職業婦人といふものが生れた 限りますが、併し結婚をせず家庭の狀況が豐でない場合に 妬が生れてきます、 外で働けば、 に兩親の犠牲になって 現在では面白くな

長で愛が三等分されるもの)を結果)四十代の(子供の成権意期)四十代の(子供の成権があ

氣品ご落着が必要 奥様の盛装 着付はゆつたりと

奥さま方の露裝は、お纏さま」つきり垢ぬけてゐなければな

お婚するのだーと云ふ信念を 特つて勤先は仕事場と深く考 へてゐなければ間違ひが起り から、之を二等分して六百九から、之を二等分して六百九から、之を二等分して六百九十間を開親に残し、他の半分十間を開親に残し、他の半分を郵便年金にして結婚の場合と強いて复関程毎月入ることになりますから、主人に對して恥づる所もなければ自分も心强い気持って居られます、とに角唯フワイと働いて集團的中毒にかめることのないやうに、働く 後り、廿三圓を五年間貯金+ 電車賃、お小遣ひ七圓を去4 題ですが、老嬢に入つてか することも出来ません、今の物質の問題は氣持ではど りに現在の月收を州圓とし く形をつ **衿もとは先づ岸髪の場合でも** 日本髪の場合で

がをよくする為には、 対策になつて下さい がないないで、丸くゆ の場合でも衿を似きま

お棚枠の谷に少し固く谷心を ふの番組 無技巧 ます。あまり山 無技巧 ます。あまり山 かんで帶の中に入れておきますから おんで帯の中に入れておきます 五 日 (木曜)

E 010

八、一〇朝の音樂(レ イ管絃樂園 つまが (大連)

七、〇〇常若木花容別と、三〇漁

小金井太郎 「仙台」

(後傳吉) (東京)

帝磐郡 (東京) 中 永 魁 中 永 魁

東京無納 八、〇〇 俚

二、津輕火

鐵郎

一管枝栗 輕騎兵の序曲 コロムビア撃内管核栗圏 三〇 料理献立 四〇 経濟市況(東京) 〇 二五 家庭講座 一、四〇 無濟市況(大連) 〇 三五 經濟市況(大連) 〇 三五 經濟市況(大連) 〇 三五 經濟市況(大連) 〇 三五 經濟市況(大連) 三、津輕 四、津輕

二〇登の政路 人通・引舞き新

一、五〇下午演奏一二、一、五〇下午演奏一二、五〇下午演奏一二、五〇四八五〇一年清市況(大連)引護を新京)三、五〇二二、五〇四、五〇二二、八東京)三、五〇二二十ス(東京)三、五〇二二十ス(東語)四、五〇二二十ス(幹語)四、五〇二二十ス(幹語) 至(滿語) (滿語) (滿語) 和元紅 九、〇〇舊 八三〇

軽かしないか

ナ、PP 可愛木Bナ コレット

極為

10,00

ス・解療市況 時間測量上票友

官店を時計は 中央通り

(東京)

新京東二條通七八

館原田組

婦人產

前

產

後コ

養

天

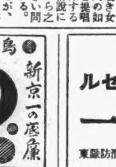
基社



八日十一町 Œ 番八四九五話



責任出願





はしてゐて與 文で、彼女の 文で、彼女の 文で、彼女の で、彼女の で、彼女の

電々會社々宅 陸軍代用

特鬼

產婆字野

雷

ヤ街永樂町一丁目四

(八島通東入二軒目)

電話〈3〉五九四七番

マ 島崎摩村氏の『飯食だマ 島崎摩村氏の『仮食だは関定教科書にその実」などは関定教科書にそのよれて、本誌の重みを一段と加いて、本誌の重みを一段と加いて、本誌の重みを一段と加いて、本誌の重みを一段と加いて、本誌の重みを表して、 一茶。写具館東京系通外で街際

電氣寫眞



衰弱に|| 病後 一瓶にて効

鑛新 山 湖 湖 洪 法 尚滿人ニハ通譯ヲ要セ 般測量及 石石山山 病 製圖 院 0 壯

→造花

ヤマカミ 電話三二九〇香

骨凿

マ生花へルピンセスト

目課業營

鑑分調測 = 定拆查量 N 新京八島通四四 正規製圖並出願手 電話長〈③〉六四四七



助 産 應 召 察 也数 一C一〇管 一C五〇管 二〇C 個人 五〇G 個人 R所 の元素。既眠疎呼。咳嗽等の想での語台 に領病領療規として質用さる。 用法 一国一C を皮下注射とす。 製造元 宅診、 植村 往診隨時 製藥所



ておきます、帯は勿論 めに きます。程は長襦

はのりなり

から致しますと決してずり落 をあやらなことがありません とつて 帶は前を互ひ遠ひに幾分ゆる の外あまり敷多く用ひません の外あまり敷多く用ひません しめることがコッです はしいお願 とさらし葱 腕を申 上げ ませう 五人前

羅鳥半四

を加へて煮 を加へて煮 何、調味料、少々 不惹一本、玉蔥少々

を添へてお腕に盛り 煮、汁だけ濾して葱 切りとして人参、玉

てそテ我今人安つ成立仔申ん入せ「れと」 曾だ又のは投がま程編しその人を構まかける 我も弟中祐これな御るあ付もし我られれ の北は郎がよれ★量いてたか二 五條其軸ぶおれ★量いてたか二 五條其軸ぶおれ★

お椀雛ぶつ切

※献 ※ **立** ※ b つしてこゝにかり衣「秋野子の性根うばはん がもとそのむねんさの月と がられアアラ浅ましせらら がられアアラ浅ましせらら がられアアラ浅ましせらら がらなりなが若な恋でれらりな がらなりながった。

四の中心より下に斜

×理

威倉農具店 レ婦物の時間 治氏 が変化を がある。 はな

ロ籍二十頁に亘る藤田氏は宮貫籍、文とも藤田氏は宮貫籍、文とも藤田氏は宮貫籍、文とも藤田氏は宮貫籍、文とも藤田氏は宮貫籍、文とも藤田氏は宮貫籍、文とも藤田氏は宮貫籍、文とも藤田氏は宮東籍、文とも藤田氏は宮東田本の風 人公論三月號

出張撮影的 お急ぎの方は特に御 仁とい

たので

ので今は宮仕への意思もな

官僚の

社會的

けで、他の族はゐなかつ 十里あまりの所に以前か 十里あまりの所に以前か

を さいに先生をやつた。数年極 とのは、つかに先生をやつた。中には、詩句合 に その中でも又張刺詩をやるものすらあつ た。その中でも又天分の高い 間講するにさへ至つた。 で前 に資本を出した連中は大變な に資本を出した連中は大變な

日、通知を侍つてゐたことは だ大試験のある年に當つてゐ ど大試験のある年に當つてゐ けに送り出したのである。試験がすむと家に賢つて來て母

は同化に対してこれに人類の同化作用を促進或ひは阻止を加ふべきが人類の同化作用を促進或ひは阻止を加ふべきが、である、若しも文化の交換が否かにし、我本が人類の同化性財政がある、それは同化が飼立した社會生活を含んである。若しも文化の交換が存しないならば、すなは各自そないならば、すなは各自そないならば、すなは各自そないならば、すなは必然は多自そないならば、すなは必然は多自そないならば、するである。

日の朝のこと、みんながまだ言ふまでもない。

譯

た。この村は小さいとも言へ でも二三十戸の人家はあつた でも二三十戸の人家はあつた でも二三十戸の人家はあつた

爆撃機

揚子江大きく

わが作家小さし

た。その孫の中で、たちまちの子供に勉強をさせたのだつ

外に置き而して士の本来の職分を讀書することに在ると明分を讀書することに在ると明分を讀書することに在ると明かを研究する人である」と云ふを研究する人である」と云ふ名解は一世紀官名である。例へば辞源に一大子及び諸候が皆之を置いた、集當時は上士中士及びおよいである。別であるのがそれである三代の時に大子又は諸族の世界子及び諸族が皆之を置いた。まるのがそれである三代の時に大子のたが秦以後は之を廢したた。あるのがそれである。即のたが秦以後は之を廢したた。

て「官」を世襲的に獨占して るた士なる階級が消え去つた のである。士なる階級が消え去つた のである。士なる階級が消え去つた のである。士なる階級が消え去つた のである。士なる階級は滅亡 とても「官」そのものは政治 る、別の言葉で云へば士が滅 がて残り從つて「官」は士な る一群の獨占から廣く庶民に たのであるが、勿論無條件の たのであるが、勿論無條件の 其存 在理 由を持つべきである。別の言葉で云へば土が減いて、「官」は土なられて、別の言葉で云へば土が減いたのであるが、勿論無條件のたのであるが、勿論無條件のた所謂選撃制度であるが、別に官吏を選拔登用する何等かの標準を設けなくてはならない。之た所謂選撃制度であるが、此た所謂選撃制度であるが、此た所謂選撃制度であるが、此た所謂選撃制度であるが、此た所謂科學の制度の確立した隋

▽阻ध迅並△

年派入

を興じくする一切の家族團體 に ※を重んずると云ふことにな に ※を重んずると云ふことにな に ※を重んずると云ふことにな を興じくする一切の家族團體 ではならない。支那の社會を ではならない。支那の社會を ではならない。支那の社會を ではならない。支那の社會を ではならない。支那の社會を ではならない。 ことに注意しなくては支那を管む大きな血縁團體の有 学しも正當でないと思ふ。 支 形の歴史批評家の多くは漢代 の東治を賞賞するに一致して 居る。其大體の理由は地方に 極期ある善良な人々が所謂選 上それがおひくと手を纏原則が一度上に確立された原則が一度上に確立された は官僚政治 い様に放任された形であつた級行政は地方貴族の勝手の好 して政治を行つたといふにあ「民衆」の利害及び感情に即

曜

武官吏を選拔登用する

「官場現形記解説」か

の者が彼をかつざあげてしま で、方姓の方ではだん だんとかなはなくなつてしま つたのである、方の家ではい らいらした、で、数軒で金の かかるのも構はず一つの學堂 を開き、又被市から一人の年 老つた零人を呼んで來てその 田舎の人は、 限識が狭い、 一の者が彼をかつぎあげてしまで、 方姓の方ではだん

信」といふのを書いて送つてゐるへ『文學評論』三月號信」といふのを書いて送つてゐるへ『文學評論』三月號八八頁以下)
地圖に書がれてゐる會色の川の線や、三千數百哩等といふ數字でこの流れる大洋の印象をつくることはできぬ。先づ、海を、海の氾濫を想像してくれ給へ。それにうるほされてゐる際涯のない流域を、その上に生きのものだった。海域部にまで到達してゐる、「五本三、本人は、支那人が海を知る、に鹿地は、文のやうな観點にまで到達してゐる、「古人は、支那人が海を知る、に鹿地は、文のやらな視點にまで到達してゐる、「古人は、支那人が海を知る、に鹿地は、文のやらな視點にまで到達してゐる。そこには明らさまなイズムの問題はない。觀念としてのコムミニズムも、「民族主義」でもない。若しめる偉大なる。「古人ところに生ける「詩の觀念」がある。ではないか。
「祖えろ支那」と叫ばれた。支那は文字通りむかし、「祖えろ支那」と叫ばれた。支那はそれを聞いてくこに在る。
「本人は、文のやらな説」といい。苦しめる偉大なのものが自から語り出すところに生ける「詩の觀念」がある。「コムミニズムも「詩の觀念」がある。ではないか。現まただけで、世界はそれを聞いてくこれたかく魯迅とジイドとの相似性が大陸的作家の大がそこに在る。 ないならば、すなはち落伍民ないならば、すなはち落伍し、或ひは約減にないものらう、そして進步民でからう、そして進步民でかららう。そして進步民でかららう。その人類にとつてのおらう。その人類にとつてのは既に一元より出でてゐる。しからばその天生の智力には大した差はないものである。ただ傳統的關係によつて知識

利ありや否やは生物學の問題との外、血統の交換が人類にこの外、血統の交換が人類にこの外、血統の交換が人類にある、 のである、 盐 マッチ 図 案 素 電3-3556 文化の なくの任務は落伍

いふことは豫言出來やう。

られるわけである。 定的な答へが得い民族の同化にか民族の同化に (未完)

で、或ひは地球と重大な劇變あつても時には天然の氣候等あつても時には天然の氣候等 値あり、學者らが各種族の保 る。以上はただ一例を挙げて る。以上はただ一例を挙げて 落してゐると見られ 族が特別にその人類 れてゐた民

フランスホテル 日本橋通六十三番地 ・

電話(3)五二級人書

等賣所 客隱の奉 仕堂 薬房

樂房

京鎮新瀬

株式會

おケ枝町一丁目

専名門業の

電話③六一三六番

の設備完 全

浴室

のではない、一般國家主義者のではない、一般國家主義者の一笑にも値ひせぬものである

いて賞はうといふことを定めた。王仁先生も斯うした學問 繁昌の有様に心中大いに喜んであたのである。 この講義の開けるやらになった學生は、その父親の名前は方必開と言つた。彼の家の問けるやらになって、村の者は彼を呼んでゐた。この方必開はその子供がこれだけの勉强をその子供がこれだけの勉强をその子供がこれだけの勉强を表した。またのを見て、來年からはその子供がこれだけの勉强を表した。またの子供がこれだけの勉強を表した。またの子供がこれだけの勉強を表した。またのであった。またの子供がこれだけの勉強を表した。

雨の促進―民族協和運動 我々の取るべき態度ー大

私見

(五)

先生に身を退

一群の人々が銭を擁しつ。四 を開けて見た。と、ただ見る を開けて見た。と、ただ見る を開けて見た。と、ただ見る

に向って行くのであった。ようけば、趙の孫が試験に通

で通よ

ば少数の野種民族である、たとへの獨特の優酷がある、たとへ ない。ただ我々の知る所に據で尙ほ信ずべき答案を得てゐに屬する。それは今に至るま 見その當時 官僚政治

木店 電(3)三四九八番新京陽町三丁目十八

兒玉

疊商

割

意

(三)。 六三*声*

保險代理案



クス (各種) 炭 (各種) 京京 孤 迅 速 底廉 電(3)四一七四番 (各種) 下置市店 料 電話三一三四四五平

二二九〇書 自轉車の御用は <u>运租賃百六高最</u> 富豊種各 荷馬車用 特許ハブ付 軽くて便利 東京製 新發 賣



###軍將理都質試受權 蒙各界御指定御採用帶明發明總會全神受罰 蒙各界御指定御採用

資本 店 品取 目扱 東京市日本橋區室町二丁目一番地 一億圓 新京室町四丁目四番 (全額拂込濟)

●原掛コーテン●プラインド 家 具●欧 呉 家 具

其他一品料理

樣 造

Ξ

型数(3)五九六〇巻

不健商店

安くて美味しい

枝料 合

題

宴會

日月日

百人

朝京老松町十番地

新京中央通拾番地日本十八年 七つ

電話3318、3818、5559
五十部駐ニハ各へ風呂洗面所が附ィ
へ、部屋代ハー日=付キ國幣1.50 m y 御在イ
ンストランケ(二組656歳)
マイナ(一組50歳)
・ ザタスカ(三種25歳)
他飲物等ハ價格
を宴會ハー人前 飲 ホテル専属娯楽場 花柳病 劑錠入插性溶可

價 定 是非一度御試しを乞ふ

粘膏なく爽快にして残留物 認めず眞に理想的新酸賣の

具と異り無刺激にして强力なであるかは雪を侠ない、本劑であるかは雪を侠ない、本劑であるがは雪を侠ない、本劑

只视町二十回 天住吉町四

膚 泌尿 中出院 兒婦 產随 人診 休婆時 新京梅ケ 江 佑 貞 勇 正

が・赤げ

皮小內產小產內產

水屋、本箱、其他、和洋家具類 鐵

祝町二丁目新京キ

ネ

7

前

六五二七番

机、箪笥、

新文明二電號(3)二四三番組新京支店

(tt)

一時的には滑掃するが、粘膜病巣深部を蠶食しつつ 直ちに外部へ流出し、尿道内の薬液滞留時間は 注入 等は水溶液のため尿道弾力によ 之にては容易に死滅しない。また、

他の餘病を併發する危險がある。 却つて病症を悪化し、注入に際し水壓力のため尿道 ほ此の洗滌、注入とても、若し時機と量を誤ると、 するには極めて長日月を要するのは當然である。 僅かに敷分に過ぎない。 故に之を以て根本的に全治 括約筋を突破して淋菌を後部へ移送し、 副器丸炎其 佝

之を用わるは大なる危險がある。 たとへ効果ありと雖も、熟練した専門醫ならでは。 注射薬も一時的に排腰、疼痛を減少せしむるが. ソンデー療法に到つては、

目然治療期間が長引くために、 然し之のみにて全治するものではない。 らず知らず 斯くの如く淋病の治療は、難中の難と稱せられ、 此間に於て息者は知

患者は、さらに敷々の重荷を負はさ 的に苦しまねばならねと言ふのが、悲しいかな淋疾 本的に全治せざるを常とする。 長きは数年の間、肉體的に、精神のである。 を重ね、病症は一進一退 精神的に、物質 発易と 多くの淋疾

治療界に於ける現狀である。 品及び療法の缺點を一掃し、 尿道內及び膣內 の淋菌を死滅する目的を以 数に鑑みて多年の間、苦心研究の結果、 從來の藥

らふと信する。

て創製したのが、

B 英

体、専責特許ウラル

に意諸家醫

御

であつて之は使用法簡單にして、携帯

して使用してゐるのは、全く良き着眼 ールを自院で使用する外に、柱齢用と

C、從來解釋の根本的治療は、専門器な

らでは容易ならずとされてゐた。其の

之を使用するを理想的とする。故に外

ウラルゴールは朝晩、一本宛二回、

治療法が技術的に困難で

せしめて非常に好評を博してゐる。 が大分増加してきた。患者に之を携着

に到つた。

最近に於て思門醫諸氏が、ウラルゴ

意 注

B、近時、東都に於ては、ウラルゴール

の短管を、確防用として應用する向き

ルによつて此問題も緩和され、一般警

つて患者の治療費は顧る軽減される。 者に投棄すれば治療期間が短縮され従 來患者に對しては其の内。一回分を愚

あつたからである、しかしウラルゴー

である。 一として此の目的を簡單安全に果し得るものは無い 淋菌を」撲滅せざれば、 到底根本的に全治しないの ある淋菌は、 と断言し得る。たとへば用法簡單の 道内の淋菌を」「女子にありては尿道内及び膣内の 入服禁 は尿意を促がし、尿道内粘膜の表面を 洗滌 海疾 は其の病源地帯である「男子にありては尿 然るに從來の發品及び療法は、質に多數あるが、

内容が 粉末

で、 薬液の浸潤作用を續け、 つい 着し、 其ま」、徐々に溶解し、助 展道彈力によつて却つて、 尿道駄 入すると、外管は直ちに溶解する であるから、ナ

粘膜細胞組織下に耀彩はる淋菌が表面に 歴出され、

越した効果を有するかは、想像 粉末なるに留意ありたし)であつて、 從來の內服藥及び洗滌、 ウラルゴールの最大特長 注入等に比し、 しても餘りあるで 如何に卓 (内容が

因みにウラルゴールには短管、 其應用範圍は以下を熟讀せら 長管の三種

が、一回十分内外であるのを、 洗滌、注入, 簡單に言へば、從來の洗滌、 ウラルゴールは勿論、 注射薬でもない。 內服藥 ではない、 圧入の藥液作用時間 ワラルゴールは僅か

間的のみに言つても洗滌、注入の て深達性に富む色素劑を、獨特の方法に依り ウラルゴールは殺菌力强大なる銀劑に、極め らしたものである。何故に此作用があるかと言ふに 之に加ふるにプージー挿入に似た効果を、 一本にて、より以上の殺菌力と、 所の管中に收めたものである。 化合して粉末とし、此粉末を直ちに溶解する 數時間 連續的に之を作用 せしめ、一郎ち單に時 十數倍作用する) 併せもた

尿道或は膣内へ挿

菌にまで其の薬効は深達するの。 **佝ほウラルゴールを尿道・挿入する事によつて、** ないには病巣深部の淋 を動時間の長きに耳つ が、内容の粉末は

他の

發揮するのである。 薬品及び療法の到底、企及し能はさる脳特の作用を リンルコールの撃液が浸潤深遠して殺菌し、

深達作用とそ、 僅か一本 にて尿道内に於ける長時間の浸潤、

頗る簡單にして安全なり。 3,

ても何等危險も不 若し使用法が困難であるならば、其價値は著るしく減損ウラルゴールが、いかに獨特の效力を有するとは云へ 質にウラルゴールの大なる誇りとする所である。 も何等危險も不快感もなく。 **效力は敷時間、作用するが、その治療に要する時間**、ここが又、ウラルゴールの最も苦心した點であつ 僅か二、 三分で足り、 倘ほ從來の座藥等と異り尿道へ挿入し 極めて簡單、安全なるは しかも何等の機械、 何等

短 (右三種共、下記ウラルゴールの種類と價格の項参照) 境した、よつて其の便益を計り、之を新たに製造發增した、よつて其の便益を計り、之を新たに製造發療した。 一覧するであれて 本 るであらう。とすれば其の卓越した效果にして頂きたい。さすれば其の卓越した效果にならば、たとへ慢性症と雖も、先づ之を試みいさゝかにてもウラルゴールの效力に、疑念

登 賣 元より進星實驗各博士の説明書

Ø

短管一本にて良し 豫防用としては(其翌日にても可) 便用すれば、よく豫防の目的を達し、感染の不安去る。及び長時間の作用によつて、廿四時間以内に短管一本を及び長時間の作用によつて、廿四時間以内に短管一本を後來の豫防法は、其直前、若くは其の直後に行ふ必要が

初感染後、三四日にて尿道より粘液 分泌あるも疼痛、 排膿少なき時は

故に此點は實際問題として非常に便利である。

短管數本にて良し、 専門腎が感嘆推奨するウラルゴールの頓挫療法とは之で

本入一箱 或は再發には、 次ぎに中管十本入一箱を 最初は短管十

使用すべし 淋疾は感染後約一ヶ月餘にて慢性症に移行す、 で療法にては、根本的全治は容易ならずと稱せらる。故實は、淋菌は却つて、病巢深部を蠶食し、從來の藥品及 排膿等は減少し、 との期に到りてはウラルゴール療法によつて、徹底 一見良好となりたる感があるが、餘にて慢性症に移行す、此時は疼

惡性か 十本入一箱を使用すべし。 性症に對しては、 的に治療し、再發を防止するの要がある。 或は、 數年にかたる固疾慢 更らに引續き長管

白。英·米·佛·專賣特許

られよ

ウラルゴールの種類と價格

治療するを通例とするが、難中の難に對しては、その上普通の慢性、或は再發に對しては、短管及び、中管にて

中管十本入 長管十本入

(男子慢性固疾用)

0 0 0

0

五〇〇本本入 入入

ルの短管又は中

或は長管。

0 0 同十本人 短管三本入

(慢性及再發初試用品) (條防用、初感染用、少女腳用)

0 五 0

カパリー付

に長管を使用して、根本的治療方針に進むべきである。 と必ず御指定下さい。 短短 長 中 ウラルゴー

發賣元へ御注文あれば、 各地の知名薬店及デバ ート薬品部にあり、岩し品切れの時は直接

(前金註文は送料不要、郵券代用にても可) 代金引換、其他便宣の方法にて直ちに送

元 日本 橋區本町三ノ

發

友 電話日本橋(七四八・七四九・七四七 p 東京一 九三八

殊に姓病に於ては 薬品は信用あるものを 撰擇すべきである。 ある事を断言する 一層其の必要が

用法、 携帶頗る便利なり 簡單にして安全

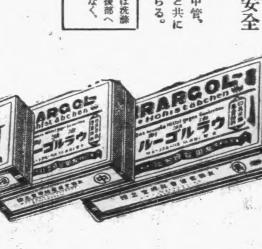
笑麗なる小箱の中に收めらる。 長管、各十本入は附屬品と共に

淋菌其他の汚物を移送する危險なく。 注入、其他の機械的療法の如く後部へ 注入、其他の機械的療法の如く後部へ



また無刺戟にて副作用なし。

時之を使 驗者は 用して



のかの

まづ軍司令部と新京驛から

も實施

し二月一日からストックホ流三七子嬢は氷上日本を代

と 三位の榮冠を獲得したか三七 て詐欺被疑者として手配中三 系統 のから電報を寄せた 大り本年一月二十四日出続費 たけ三七千嬢から本社に對し 入り本年一月二十四日出続費 たっから電報を寄せた 大り本年一月二十四日出続費 かっかり 一角無事貴級を通じ皆 首されたが、機は先に詐欺犯と 縁のり一角無事貴級を通じ皆 首されたが穏事館研察署員に逮捕 悠然のから でいる はいまり でいる はいました はいまり でいる はいまり でいる はいました はいまた はいました はいまた はいました はいまた

青年學校の新試み

名跡を博し、

金に 店員の衣類三着物取入質し誠 では、 店員の衣類三着物取入質し誠

藤〇塚は

100

関東軍及び闘東局を併

係から出動前がよいと

は勤務時間の

新京青年學校では十四日午後

十四日開く

一時から記念公會室で、新年

る特殊法し滿洲國の出版法並 る特殊法し滿洲國の出版法並 るに至るものと豫測されてる でに新聞紙法は近く公布を見 るに至るものと豫測されてる

が當日は蔣鐵本社から青訓係

履傭主から敷百名に案内状が同校後援曹役員を始め一般各

地大新聞に對する

として一般に郵便貯金の奨勵 職遊ばされて以来適信省に於 職遊ばされて以来適信省に於

含. 治華北軍距七十名、 治華北軍距七十名、 第小

都小紅匪七

準備の上來年四月上 本金五百萬圓 本金五百萬圓 本金五百萬圓

月竣工、

より製品供

普及につとめるが、新京中央 戦はビラを掲げて貯蓄思潮の がはビラを掲げて貯蓄思潮の

に當つてみるか本年も來る十

、紅軍師二百名である、趙嗣八十名。占東師三京匪二百名、趙黒子師二

五

郵便局にても十日十一日兩日普及につとめるが、新京中央

給をなす豫定である

明治十二年三月十日明治天中央局で大宜傳

動倫思想の普及に大馬力を認會社其他團體と連絡をと

勤儉貯蓄記念日

におかせられ

運軍便衣隊

《原を襲撃

市中は大混亂に陷る

四月より

工場建設に

業會社

機合洗腿の六十七名、撫順管 肥ほ公主嶺管下の金山好、金 前記題圏中五十名以上の集圏

下海学匪の七十名、

本溪湖

右歸郷につき居拔きの儘格安急

目下盛業中

新式撞球台二台

着

ふとん…わた類は

る篠田へ

青年教育に極めて深い理解のためので、後者は稲川驛長が

談會

で出張教授を行ふことになっく舞つたので學校側でも進ん肝頼役で黙心に奔走の結果層

入校勸誘座

特殊法ピー

實家で不審に思ひ刑務所に問 四日午後五時三十れとの意味の電報をうつて百 された れとの意味の電報をうつたが あじ あな

あじあ

延着

は各國代表建築物の特長を取り入れ大層間、饗宴場、植物の特長を取る事になつてゐる

四四八〇

急讓撞球場

あらう、 尙ほ新樂される官 のこっ大美観を呈する事

五四

務廳長官邸及び外交部廳舎と

る匪賊情況は左の

現在関東局調査によ

分新京驛定

出版法、新聞紙法近く公布せん

滿蒙混合委員會の設置 州州國でも同意せん

國境確定實地踏査も施行 兩國關係愈よ正常化

あらゆる機會においてこれが表機關の交換問題については表機関の交換問題については 實現を期してゐ

赫々の榮譽土産に

瀧孃等故國

白山丸から本社へ入電

系及び満系中尉

明 今後の ・ 設置場所、権限等に関しては ・ 設置場所、権限等に関しては ・ 設置場所、権限等に関しては ・ 設置場所、権限等に関しては ・ でもつて外蒙政府に同意の意 ・ 事談するものとみられ支結 ・ なって外蒙政府に同意の意 ・ 事談するものとみられ支結 ・ でもつて外蒙政府に同意の意 ・ 事談するものとみられ支結 ・ でもつて外蒙政府に同意の意 ・ 事談するものとみられ支結 ・ では、 ・ では

在郷軍人を表彰 東彰規定に依り実彰されたが 表彰規定に依り実彰されたが 表の中関東軍管下の者は左記 三名にして表彰状、成謝状、

銀杯、軍事功券職章は四日陸 電省より開東軍に到著近く各 本人に傳達せらるる筈である 鞍山上臺町 鞍山上臺町 人留島秀三郎 撫順帝合町 撫順布舎町 大橋 類三

務所柴田正氏は新京神社境 ノ六柴田職築

舎は鐵筋コンクリート製燈籠地方係に申込んで來たが同鳩 型高さ一丈五尺鳩三十六つ皆は鐵筋コンクリート製燈

建國體操普及へ するため本年度から聯盟大は更にこれが背及の徹底を

十月末完成

鑛の大々的開發に乗出す 資本金四千萬圓となし

及されてあるが、體育聯盟で が北域送叉は映畵によつて普 関語機はレコードの吹込みラ

哈爾濱埠而延

1四個など物収、吉林では民 で 10枚を作つて悪事の計畫を立 で 10枚を作って悪事の計畫を立 で 10枚を作って悪事の計畫を立 た。

の原職に魏旋する筈である二十五分ハルビンより来京少

有田大使南京

さ切てい説

指入り裸娘

【上海四日 登順通】有田新任 大使は四日午前八時五分堀内 木野、森村、有野等の書記官 を帶興し第十一殿際安宅にこ

荒木幸七郎

(吉林園通) 額 滿軍討伐隊第一隊 共匪を撃退す

の新京肆には約五

務官は四日夕陸路南京に向つ高融谷、佐藤南武官、若杉を

たが、満軍討十分の後これ十分の後これを明確に於て匪地點に於て匪地 十分運着した 近において機關車毀 國務總理官邸 新築に着手

滿洲炭鑛

室客

常 易 食 堂 中前七時半より

四千萬圓に增資

室客

亦

ル

東運 八手三 れる事になった國務總理官邸内置壽大将ー興亞大街の中間内重壽大将ー興亞大街の中間 共三階載の堂々たる

モ



沿線匪賊狀況 關東局調查

日とその敷を減じつゝあるがの絶え間なき討伐により日一

巻パ稻ま鍋ス客 すすす すすす 3)六八二四番云山

御

堂食野吉 御利用下さい

豆瓣回料和

大大清 島島水

マイ公 サョ麿 殿殿殿

四 4

で謝罪と御禮申上候御迷惑を相掛け告訴も受く可き處を御寛大の處置被下謹相迷惑を相掛け告訴も受く可き處を御寛大の處置被下謹日と相成候と言え一時當局の取調を受けられる等多大の今回虚僞の投書をなし爲に名譽を毀損し 今日皆樣青天白 二番 通

挨

ます今般大連本社に轉勤致す事と相成り、三日出發の新京在勤中は公私共格別の御厚情に予 紙上を以つて從來の御厚情を謝し將來共御高教を 其の意を得ませず甚だ勝手では御座います り、三日田發の際り深く御禮申上げり ストール 賜り 度

伊伊

簡みても當日は零つて参會あ 酸せられることになってゐる 的新法制の特徴となるものコートの一點が近く出現する統制 機關に於ける用意 地よりする出版並びに構道 地よりする出版並びに構道 |最店員機祥玉 (二三) はかね||原膳朝鮮京城府安黌洞九十三

奉天省を皮切りに 省聯協議會開催 宣徳達情徹底を期する協和會

日▲劉安北省(海拉爾)未定 (延吉)三月二十四、五、六 (延吉)三月二十四、五、六 (超古)三月二十四、五、六 張理事長の

げつへある満洲関協和會の聯 和増進と政府の意向並に施政 和増進と政府の意向並に施政 を表 が、成果を表

で終始すべきに非ず、官 を表するの養物を活動の変数を表するの養殖を必要の を表するの養物を活動のではして を表するの養物を活動の変数と協力運動の なるの養地すべきに非ず、官 の深度においるの養地をはした。 な成式表には中数がは、上下一致、以て邦 はに、一致がさるの養地をは、以て邦 のでは、 のでいるの のでいます。、 でいるの のでいるが、 でいるが、 のでいるが、 のでいなが、 のでいるが、 のでいるが、 のでいるが、

る毛澤東の率ゆる毛澤東の率ゆ

て太原を襲撃、一日刺突如便衣験

あり、太原は全く混亂狀態に に依り河北省石家莊に向け続 を選離中である 靖安軍今日來京

じあで熱河及北滿闕鐡治線各兵士郎氏は五日午後二時殿ある。 首都采用馬車人力車組合取扱の馬車内忘れ物の左の如し二月十四日赤風呂敷包沓下一、敷布在中大經路警察署保管、二十六日婦人俱樂部三月第一册同、二十四日大和ホテル前台部不明の白粉 鯉沼係長出張 馬車の忘れ物 期間は二週間

刊務所支那語試驗問題と演說文の比較研究演說文の比較研究 滿洲國司 方 字 字 集 類 語 傳 話 集 類 記 動 法部 しっはなし 通譯試驗問題

定中年國際

豐鳥消三郎 何。厚 液會 贞輔 中谷 (集こ 鹿二 一町菜岩市連大 は直接乞御註文 善 電摄

最寄り書店

是非御用命

ておさへて訓いてみたのですが、

ので、機別、型態の原因

らないねっし

砂崎といやあ、あの例の例も

からないのです。

ゆけば、見當はつくだらうよっし

自身性の樂風へもつて

* 繁屋を訪ねた刑事であら

しのだか見響はつかん物かね?」

市内だって、

り須磨子段病事件に開係がある「藤常県ではないといふと、つ

石地の部が気忙しげに訊ねた。

九八一三(3)竟 1町士富

でうだね。何か寫れ屋のマー

「さらなのです。

石丸を配は手を左しのべて耳の

「あ」、男の顔は初めからない

ので、これも聴常期ではないとに

舞楽がみに催れてゐたのです。

豚酢鰯をかぶされ

とも試が出来んので調べやうも

(N)

でその大きに、多勢の弟子の仲 搜索會議 心觀 (第二版)

今夜も須藤子の代りに帰版の後見では続代といふのが年とつた方で 森 今度は無郷州事が、野いたやう 「うん、今、石鬼歌から聞いた 技 雨 水

に貼り合したのをもつて八つて来 ロンださうだ。厄介な以がひつか 原第十のパト 多村

終

H

診

男のかは顔かなくちや、喉だか分 高島技師も合せて七人の風か鳥山 せながらはつきりと も撮ったら 0

といふ男と、マネ

飲る

の上に集まつた。

どこかの森の中で

といふのがるます。職業の方

南子や此代の陰ぎで、

やないかの」

並材料販売工事請

田村商

一工

賣族負股具材物類トト

御用命の程御顧申上さます故何卒多少に不拘ち寸豐富取揃へて有り

致します 御一報次第見

東二通條 麻雀 第三一四〇三四 樂 目科業營

京

转党 花柳病科 醫學士 新田平三郎 新京メイト街老松町一六朝日通 一二二四五番

直輸入販賣 玉突合各種 京東 產科婦人科增設 **3** 仲屋玉突台製作所 数様を校町三丁里三〇 振替口座率天一九五八番電話三十三十七〇番

新古玉突台 在庫品豐富

電話三-四八七八番

活字鑄造販賣

紙型鉛版製造

級美術印

內

花田印刷所

小兒科

(電略)(ハ)又ハ(ハナ) 振 替 大・遠 三三五番 豊篤二・三 昌 二 六番

地球印紹神行歌竹台紙

肛男女性病科 腦神經病科 新京朝日通七五 醫 院

電話(3)四〇八七番

御會席に!! 御宴會に!!

晋

新装成れ 利 る大食堂を 願ひ 目丁三町の吉 當四0八四(三)電

製 靴 店 新京東二條通り ●電話③六四七四番●

アルボー 関聯スル業務一般選、荷造の一条、内 · 野力請負、倉庫、

金融

險代理、委託飯寶、市內運搬

電

張代內所務事

(3)五01六

運海經金倉保庶店

-0-他其所扱符內構即 (3)

三〇五九、五八八八仲 繼二五一〇日之出町倉庫荷造二五一〇日之出町倉庫荷造

國際運 會株 社式 新京支店

新京代理店

尽富士町二丁目二十七番地

坂保険は

怨信

切りのく

家具と教 品川洋行 新京日本信通五九 見話 飾 ニュュニュカウン

歩きつばく 英値御谷みもの一切 が 洋潤、コーヒーリ、洋潤、コーヒーリ、洋潤、コーヒー 醫 靠四八一六(3)電相下三町盆堂

> アルミニューム食器網東軍式循環風呂釜 板及平板 " ケ T ル器 理 器 器 式具工具庫鍋

洋滿北

京新なる機構になり、新製品十種の普及型

特納雷 清訊 式會社 呆

最も優美にして聖を 項格亦版號 左見

民刑訴訟 各種會社並不動產登記

新京都日蓮五五領帯館前 州堂代書館

其他 稅 開 諸 用 紙滿洲國輸出入申告書

荷倉海 造庫 建 保 達 経 西新西京

山運

入院、

往診隨時

中 花皮 神外 毒病科科科 電話(三)三八五八番 島

新京室町二丁目 (経障的) 醫

月 敷物 脚箪笥・和洋家具・突 神二手販賣 神川一手販賣 ユウム・織物



